



日本大学文理学部国文学科  
日本語基礎演習 2

## はじめに

## 月9のヒロインからみる 方言ステレオタイプ

## 吹き替え作品での 関西弁の扱い方

## 漫画と実写化映画の方言

## 方言ステレオタイプの 反映の程度

## 漫画における 方言の扱われ方

## 少女漫画における 大阪方言

## 漫画における 広島弁キャラの ステレオタイプとの比較

## おわりに

 検索

# 漫画における広島弁キャラの ステレオタイプとの比較



## 8.5.ジャンル別での比較

### 【バトル・冒険】

勝負ごとに関しては「男らしさ」が求められていることが多いので、男女ともにステレオタイプに当てはまっていた。下記の表6からもわかるように少年誌においては典型的なステレオタイプとなった。

### 【ラブコメ】

ラブコメでは、男はかっこよく、女は可愛いキャラが求められていると思われる。そのため男はステレオタイプに当てはまる反面、女性は逆に当てはまらなかつた。広島を舞台としている「君のいる町」で女性キャラにあえて標準語で、要所で広島弁を使わせることで普段との差で萌えを演出している。

### 【ギャグ】

「かわいい」→「怖い」の印象の差でキャラにおもしろさを付加している。しかし、その状態をキャラの素顔と表現することで照れている、悔しいときなどに使うとキャラの純粋さやこどもっぽさを引き出している。

### 【学園】

日常的な描写をするため、「あたたかい」や「女らしい」といったナチュラルな印象が強かった。ただし、「咲-saki-」においてはバトルが中心で、日常的な描写が少ないため上記の結果になったと考えられる。

図2 ジャンルごとの各項目割合

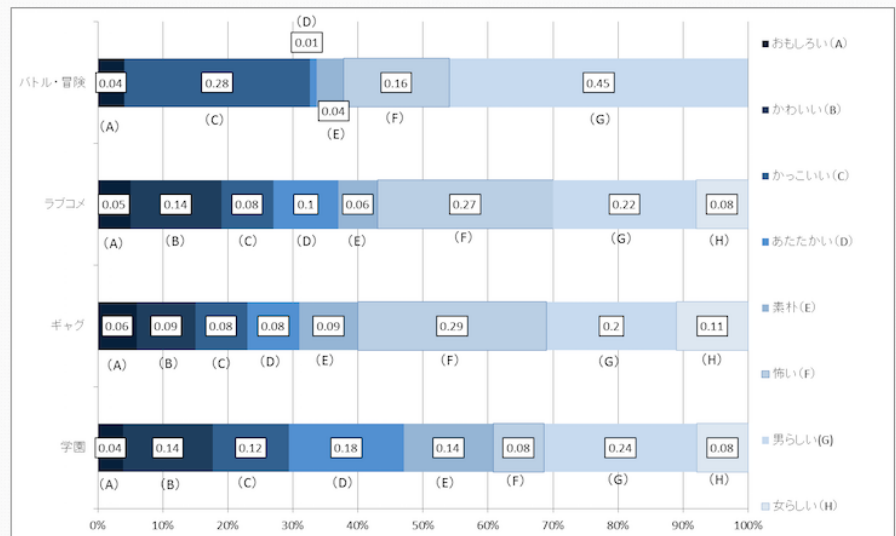


図2のように学園を除いた作品でステレオタイプである「かっこいい (C)」「怖い (F)」「男らしい (G)」が大半を占めている。

表5 ジャンルごとのステレオタイプとの比較

(各ジャンルの対象キャラのポイントの合計値をだし各々のジャンルの数で割ったもの  
(小数点第一位を四捨五入した)をスコア化した)

	おもしろい	かわいい	かっこいい	あたたかい	素朴	怖い	男らしい	女らしい
ステレオタイプ			△			○	○	
バトル・冒険			○			○	◎	
ラブコメ		△	△	△		○	○	△
ギャグ		△	△	△	△	◎	○	△
学園		△	△	△	△		○	

上記の表5からもわかるように男性が中心である作品、つまりバトル・冒険においては、ステレオタイプに当てはまる。その他の女性が中心となっている作品がステレオタイプに当てはまらなかったのは、キャラクターが多いためその中での所謂「キャラ付け」としてステレオタイプを基にしているからではないだろうか。

### → 8.1.目的

### → 8.3.個別分析（平山直人）

### → 8.4.個人分析（山田雄太郎）

### → 8.6.性別での比較